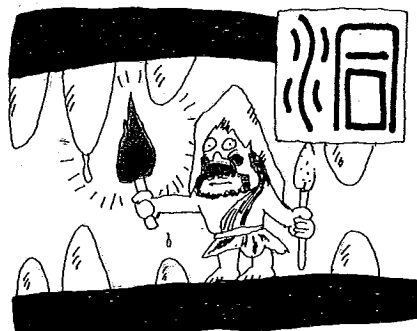


洞

おん ドウ
ほら

9画
シ 洞 洞 洞 洞 洞

なりたち 蓋(おん)のある筒の形をかたどった洞(とう)と、(さんずい)との会意形声字で、水が浸食して作った「洞穴」を表した字である。転じて、「貫き通す」意味にも用いる。



いみじゆく

▼洞穴。岩が水に浸食されてできた穴。岩穴。空洞：洞穴の意味で、中身が無く空なこと。▼貫き通す。

洞察：先の先までを見通すこと。見抜くこと。洞視、洞見ともいう。「察」は細かく見ること。

よみかた

洞門・雪洞

しに知識

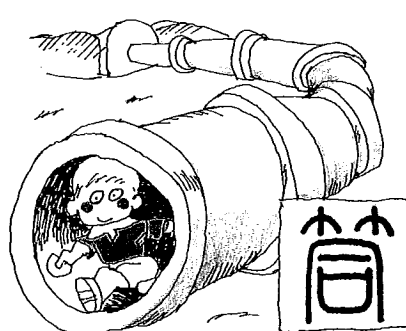
鍾乳洞(しゅうにゅうどう) 石灰岩でできた地下の洞穴。天井から鍾乳石(乳房状の石灰岩)が垂れ、床には石筍(いすん) (石灰質の水が滴り落ちて積もった物)が立ち、地下水が流れている石灰洞。日本の鍾乳洞では、山口県の秋芳洞が規模が大きく、特別天然記念物になっている。

筒

とウ ツツ

12画
ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ ツ

なりたち 蓋(おん)のある筒の形をかたどった洞(とう)と、(たけ)かんむり)との会意形声字で、「竹の筒」を表した字であるが、今は竹に関係なく単に「筒」の意味に用いる。



いみじゆく

▼筒。筒状の物。竹筒：竹の筒。竹の節を底にして適当な長さに切った筒で、昔は盛んに使われた、自然利用の容器。茶筒：お茶を入れておく筒状の容器。

円筒：底面が円形をしている筒のこと。気筒：蒸気機関の主要部分。円筒の中で蒸気力によりピストンの往復運動をさせる所。シリンドラー。水筒：携帯用の飲み水を入れておく筒状の容器。昔は竹筒が用いられた。

筒抜け：底の抜けた筒の状態の意味で、入れた物がすぐに外に漏れること。話の内容がすぐに他に伝わること。封筒：手紙を入れる紙袋。昔は筒に入れて封をした。

筒 辛

胴

おん ドウ

10画
月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

なりたち 筒の意味の洞と、肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。体の中で筒状になっている部分を表した字。大腸のこと。わが国では、頭と手足を除いた体の中間部のことをいう。転じて、物の中間部を胴という。



いみじゆく

▼胴体(体の中間部)。胴体：胴のこと。また、体の意味にも使う。胴上げ：多数の人がその人を祝福する意味で体を何回も宙にほうり上げる行為。優勝したチームの監督に対してよく行われる。

胴震い：寒さ、または恐ろしさで体が震えること。胴回り：胴の回りの長さ。胴着：肌着の上に着る防寒用の衣服。胴衣。

▼胴につける物。

胴：剣道の時に胴につける道具。黒胴が多い。胴乱：植物採集に使う容器で、肩に掛けて使う物。

▼程度がひどい意味。

胴欲：ひどく欲が深いこと。また、思いやりが無く残酷なこと。

辛

おん シン
からい

7画
ナ ヌ ヲ 立 立 辛

なりたち 罪人に入れ墨を施すための注射針の形をかたどった字で、処刑される「大きな罪」を表した指事字である。転じて、「辛(い)耐え難く苦しむ」意味。また、「味の辛(い)」意味。



いみじゆく

▼辛(い)。辛苦：辛(い)く苦しいこと。辛くって苦しい仕事。辛抱：辛(い)さを抱えるという意味で、それを耐え忍ぶことを表した和製漢語。じつところらえること。

▼辛い。辛酸：辛い味と酸い味と。多く、辛(い)く苦しい意味に使われる。▼辛うじて。やっと。辛勝：辛うじて勝つこと。やつと勝つこと。辛(い)い思いをした末に勝つ意味。

よみかた 辛口・香辛料・塩

